

# 一般質問通告書

受領日時 令和6年 8月 26日 (午前)・午後 9時 5分 3番 氏名 中村 司

質問項目	質問の要旨
1. 五城目町の誇り・郷土愛、五城目らしさについて	<p>(1) 町長は、五城目町の「誇り」や「郷土愛」、または「自慢できること(もの)」をどのように考えているか、無形、有形を問わず、伺いたい。</p> <p>(2) 総合発展計画のなかで、まちづくりの基本理念として</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・五城目らしさを追求</li><li>・安心と魅力の掘り起こし</li><li>・協働と自立を基調としたまちづくりの推進</li></ul> <p>を掲げている。「五城目らしさの追求」では、「まちが有する、地域資源の良さを再認識しつつ、最大限活用しながら、“五城目らしさ”を追求するまちづくりを推進する」とし、そのうえで、「5つの基本指針」、「6つの基本目標」を設定している。「五城目町の誇り」「五城目らしさ」には共通する部分や共通の価値観・概念があると思う。それらの実現に向けて、或いは、醸成、深化を図るため、令和6年度予算において、どの事業に、いくらの予算を充てたのか、予算額の多い順に5事業を伺いたい。</p> <p>(3) 長い歴史の中で、紡いできた文化や風土、産業や街並みがある。</p> <p>今後も人口減少が続く中、五城目町の地域資源について「強み・弱み」を踏まえ、「攻めるべきもの・守るべきもの」を具体的に町民に示し、事業と予算の“選択と集中”が必要と考えるが。</p>
2. 災害発生時の危機管理について	<p>(1) 町対策本部等の設置基準は、1.地震、2.風水害等に分けられており、水害発生時には「2 風水害等」の設置基準に基づき、災害準備室→災害警戒対策室→災害警戒対策部→災害対策本部へ格上げされ設置することになっている。</p> <p>昨年7月15日の大水害発生時の対応について</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①当日の第1～4 配備の設置時刻は。</li><li>②災害発生時の避難所設置個所及び各避難所の配置人員は。</li><li>③住民への伝達は、防災無線・広報車・エリアメールなどで行い、自主防災組織(町内会)への伝達は、電話・メールで行うとしている。情報伝達は適正に行われたか。</li></ol> <p>(2) 自主防災組織(自主防)の育成について</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①現行計画では、令和8年度末で自主防結成目標45組織とあ</li></ol>

	<p>るが、現在の結成数は。</p> <p>②昨年の水害発生時に、被災地域において、自主防として避難誘導が行われたか。或いは、住民が自主的に避難したのか。</p> <p>③大規模災害は、平日、休日、昼夜問わず、発生する。6月定例会で提案した「避難情報などの伝達」手段として、携帯電話による自主防（町内会）単位での「緊急連絡網設置」について、関係者と協議し、検討するとの答弁があった。協議済みであれば、結果は。</p> <p>④先の全員協議会において、地域防災計画改訂の報告があり、改訂スケジュールでは「8月中に関係情報の収集・整理」とある。避難誘導や避難所設置・運営について、問題点や課題などを、町内会や自主防などの関係者との協議、検証をいつ、どのように実施したか。検証は十分行えたか。</p> <p>（3）「災害関連死」について</p> <p>①昨年の水害発生以降、当町では「災害関連死」が疑われる事案、または遺族からの相談はなかったか。</p> <p>②「災害関連死」の審査を担う審査会設置規定の整備が市町村で進んでいないことを受け、県が早期の整備につながるよう支援するとの報道があった。当町の条例制定に向けた取組みの進捗状況は。</p>
<p>3. 人材育成について</p>	<p>（1）職員の研修派遣について</p> <p>①職員（消防含む）の階層別、または勤続年数別におけるJ I AM、秋田県などへの研修派遣実績を伺います（令和以降）。</p> <p>②研修派遣させる場合、「日常業務多忙で時間が取れない」「コスト負担」などの問題があると思う。しかし、研修参加により、先進的取組事例を学ぶ、他自治体職員との意見交換・交流などにより、職員の意識改革、スキルアップ、モチベーション維持・向上が期待できる。「人への投資」は「町民の利益」にも繋がると思う。研修派遣の機会（頻度）を増やすべきと考えるが、町長の考えは。</p> <p>（2）人事考課について</p> <p>①当町でも、人事考課を実施していると伺った。その結果が昇給や昇進に反映されているのか。（支障のない範囲で）</p> <p>②民間では部下が上司を評価する、360度評価を実施している企業が増えているとのこと。パワハラ、セクハラ防止、被評価者の多面的評価、管理職の適性判断などのメリットがある。評価システム導入、運用のリスクなどを理解したうえで、導入を検討してはどうか。</p>

<p>4. 職員採用試験について</p>	<p>(1) 必要とする人材確保</p> <p>①直近5年間における、年度毎の求人数、応募者数、採用人数。併せて、採用後5年以内の退職人数を伺いたい。</p> <p>②1次試験は教養試験、性格特性試験、2次試験が作文、口述試験（個別面談）、身体検査とある。現行の2次試験内容で当町が「求める人材」を選考できているか。</p> <p>窓口・電話対応ロープレ、グループワーク試験などの導入を検討してはどうか。</p>
----------------------	--